

「いま、外国語をどう教えるか?—フランス語を例に—」

専門教育指導力育成プログラム：大学フランス語教授法強化講座

THÉS Camellia Sinesis

ASSAM BAMASPATY (INDO) - INDE
CHAI BIO (INDO) - INDE
EARL GREY BIO ÉQUATABLE (INDO) - INDE
SENCHA NAGASHIMA (VERT) - JAPON
SI JI CHUN (WULONG VERT) - TAIWAN
CAMOMILLE BIO - QUÉBEC
ZESTE ÉCLAIR (ROOIBOS) - AFRIQUE DU SUD
PERLES DU DRAGON (VERT AU JASMIN) - CHINE
BAI HAO YIN ZHEN BIO (BLANC) - CHINE
GUNPOWDER (THÉ À LA MENTHE)

THÉS GLACÉS

BOISSONS FROIDES

JUS FRAIS PRESSÉ
- ORANGE
- PAMPLEMOUSSE
JUS DE POMME DE LA FERME MCMILLAN
- PETIT
- GRAND
LIMONADE MAISON
- GINGEMBRE
- THE VERT
- PETITS FRUITS (SAISON)

EAU DE COCO
EAU PETILLANTE
BOISSON GAZEUSE

BOISSONS CHAUDES

CHOCOLAT CHAUD
CHAI LATTE

CAFÉS

ESPRESSO
ALLONGÉ
AMERICANO
MACCHIATO
CAPPUCCINO
LATTE
MOCHA
FILTRE
INFUSE (FRENCH PRESS)
INFUSE À FROID (COLD BREW)

- EXTRA SOYA
- EXTRA LAIT CHAUD

フランス語はフランスやヨーロッパのみならず、世界約 30 国の公用語として使用される重要な外国語の一つです。近年のアフリカの人口増加・経済発展に伴い、益々その重要度は増してくるでしょう。今回は、ANL（神経言語学的アプローチ）の第一人者でケベック大学名誉教授のクロード・ジェルマン先生をお招きし、フランス語を題材にアクティブ・ラーニングを活かした新しい教授法を紹介しながら、外国語のクラスでの具体的な活用方法を具体的に考えていきます。また、参加者の皆様と、なぜそのような学習法が必要で、今後どのような外国語学習が必要になってくるのかについても考えたいと思います。

なおこのシンポジウムは、東北大学高度教養教育・学生支援機構の教育関係共同利用拠点事業の一環として、大学教育支援センター及び言語・文化教育センターの共同の取り組みにより実施されるものです。フランス語・言語に限らず、幅広い分野の方々のご参加をお待ちしています。

2017 年 9 月 25 日 (月)

13:00 ~ 17:30

東北大学 川内北キャンパス

※会場が変更になりました 講義棟 A 棟 A103

参加申し込み方法

REGISTRATION

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学高度教養教育・学生支援機構

検索

東北大学高度教養教育・学生支援機構 HP「イベント申込み」より Web にてお申込みください。

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、
ihe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

お問い合わせ先
CONTACT

東北大学高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター (CPD)
E-mail: ihe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp
TEL. 022-795-4471

主催
SPONSOR

東北大学高度教養教育・学生支援機構
言語・文化教育センター / 大学教育支援センター

プログラム

13:00-13:10 開会挨拶

阿部 宏 (東北大学大学院文学研究科 教授・フランス語部会長)

13:10-14:30

講演「文法のパラドックスと神経言語学アプローチ (ANL)」

クロード・ジェルマン (ケベック大学教育学部言語教育学科 名誉教授)

14:30-15:10

発表「ANL教授法による日本の大学でのフランス語教授 600 時間を振り返って」

ロマン・ジョルダン (京都外国語大学フランス語学科 講師)

15:10-15:30 休憩

15:30-16:10

発表「フランス語教育と可視化」

杉山 香織 (西南学院大学文学部外国語学科 准教授)

16:10-16:50

発表「目標言語の自然な習得のための発音の授業の重要性」

ベルトラン・ソゼド (東北大学高度教養教育・学生支援機構 講師)

16:50-17:20 参加者全員によるディスカッション

17:20-17:30 閉会挨拶

吉本 啓 (東北大学高度教養教育・学生支援機構

言語・文化教育センター 副センター長)

司会進行 深井陽介 (東北大学高度教養教育・学生支援機構 准教授)

※講演には質疑応答を含む